

ひよこだより

2021年3月

最終号



一年間ありがとう



みんな元気に おおきなあれ

例年になく厳しい寒さの冬を越え、ようやく暖かい春を迎える頃となりました。ひよこ相談も年度末の節目を迎えます。保護者の皆様のご協力、ご支援に心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い全国的に休校となり、ひよこ相談も5月いっぱいまでは開始することができませんでした。電話相談やお手紙、動画の配信など、できる限り皆さんとのつながりを保てるよう考えながらすすめてきました。6月、個別相談の再開と同時に皆さんの予約が次々と飛び込み、保護者の皆さんがどれだけ一生懸命お子さんと向き合っておられるかを痛感しました。9月には集団活動も徐々に再開し、お子さん同士かかわりあうことで成長していく様子や、保護者の皆さんが情報交換することで表情が和んでいく様子を見ることができました。そして3月、お子さんたちはぐんぐん成長し、以前には見られないかかわりの様子や遊びへの集中力、集団活動での意欲などを見せてくれるようになりました。本当にうれしい限りです。

0・1歳児（平成30年4月～令和3年3月生まれ）のお子さんは、次年度もひよこ相談を利用できます。また一緒に楽しく活動しましょう。

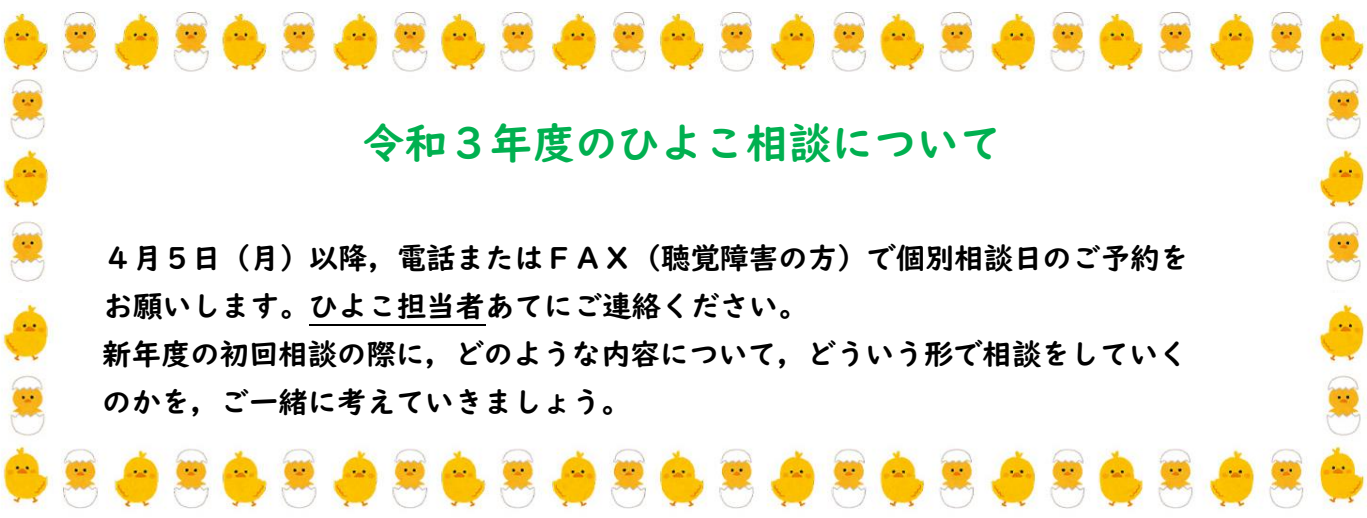
2歳児（平成29年4月～平成30年3月生まれ）のお子さんは、ひよこ卒業となります。もしお耳のことで相談をしたい場合は、本校の「継続相談」を受けることができます。詳しくは2枚目をご覧ください。

ひよこ卒業以外に、お引っ越しなどでひよこを離れるお子さんも何名かいらっしゃいます。本当にさみしいですが、いままで親子で築いてきたかかわりを大事にして、元気にお過ごしください。



今年度は担当が変わったり、枠が足りず予約が取りにくかったり、集団活動の人数に制約があったりと、皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。次年度はできるだけ皆さんにご不便をおかけしないよう工夫しつつ、利用しやすい相談の形を考えていきたいと思います。今後ともひよこ相談をどうぞよろしくお願いします。





令和3年度のひよこ相談について

4月5日（月）以降、電話またはFAX（聴覚障害の方）で個別相談日のご予約をお願いします。ひよこ担当者あてにご連絡ください。

新年度の初回相談の際に、どのような内容について、どういう形で相談をしていくのかを、一緒に考えていきましょう。



令和3年度 継続相談を希望される皆様へ

ひよこ相談を卒業した3歳児以上のお子さんは、保育所や幼稚園など他の機関での教育・療育を受けながら、継続相談という形で個別の支援を受けることができます。（仙台市のお子さんは、アーチルのやまびこルームも利用できます。）継続相談はひよこ相談同様、予約した日時にいらしていただき、1時間程度の相談を行うものです。継続相談を希望される方は、以下の手続きで申し込みをお願いします。

【申し込みの方法】

- ① 4月12日（月）以降、本校支援部長あてに電話またはFAX（聴覚障害の方）で連絡し、継続相談を希望されることをお伝えください。
- ② 初回相談の希望日をおうかがいします。継続相談の開始は5月からとなりますので、5月以降の希望日をお伝えください。
- ③ 日程調整後、後日継続相談担当者が初回相談日をご連絡いたします。

※保育所・幼稚園等で新しいクラス、新しい先生・・・と環境が変わり、お子さんにとっては少し疲れる時期かもしれません。あせらずに、新しい環境に慣れて落ち着いてから、継続相談を利用していただくと良いかと思います。ご連絡をお待ちしております。



連絡先
宮城県立聴覚支援学校

電話 022-248-0648

FAX 022-246-0446

ひよこ相談→ひよこ担当者へ

継続相談 →支援部長へ